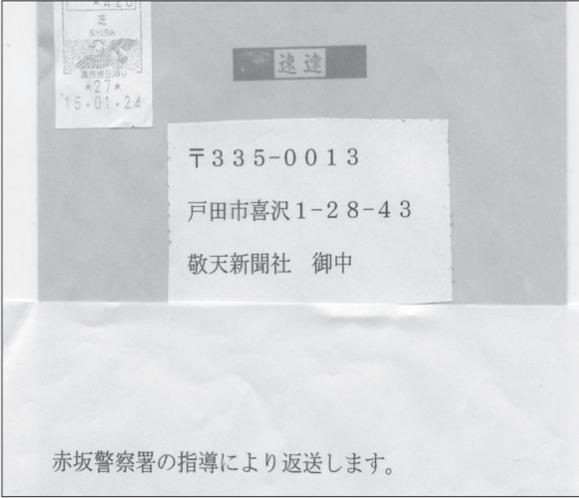


振り込め詐欺のドン大山多賀男と カリスマ経営者・鎌田和彦の関係



敬天新聞 第206号
平成27年5月1日発行(月刊)
発行所 敬天新聞社
編集長 吉永健一
〒335-0013
埼玉県戸田市喜沢1丁目28番地の43
TEL 048-229-0007
FAX 048-242-5858

定価 1部980円
年間購読料・個人1万円/法人3万円
振込口座・埼玉りそな銀行(武蔵浦和支店)
(普通)3659367 敬天新聞社
FAX情報誌「敬天千里眼情報」随時発行



赤坂警察署の指導により返送します。

当紙質問状に対する鎌田の回答

野崎は、ボスである大山にアビリティのスポンサーを依頼し、実際に鎌田と大山を引き合わせ、大山は、鎌田の面で、アビリティのスポンサー就任を承諾したという。現に野崎も一時

鎌田の裏組織
人材派遣大手のインテリジェンスを、USENの宇野康秀と上場させた共同創業者であるとして知られている鎌田和彦に纏わる投書が送られてきた。鎌田は、社団法人日本人材派遣業協会の会長まで務め、人材派遣業のカリスマとまで言われている人物だ。

しかし、寄せられた情報には、そんな表の顔とは裏腹に、詐欺収益に手を染めるカリスマ経営者として告発する内容である。鎌田は現在インテリ

ジェンスの社長を退任し、アートクラフトサイエンスという不動産会社やパン屋やフランス料理店を経営し、人材派遣業から引退したとされている。ところが鎌田の所には、今でも水面下で人材派遣業のM&A案件が舞い込んでくるらしい。鎌田自身は、人材派遣業には興味がないと吹聴しているらしいが、実際には持ち込まれた案件のうち、儲かりそうな案件があげば、「鎌田チーム」と言われる子飼いのマネジメントチームを組織し、自らは表に出ず株式だけ保有し、実質経営者として、君臨している

野崎は、ボスである大山にアビリティのスポンサーを依頼し、実際に鎌田と大山を引き合わせ、大山は、鎌田の面で、アビリティのスポンサー就任を承諾したという。現に野崎も一時

当紙では、一応これら情報を記事にする前に事実かどうかを確認するべく質問状を送っている。ところが、「赤坂警察署の指導により返送します」という返事と共に、質問状が返って来た。

質問状の返事

「振り込め詐欺のドン」と言われた大山多賀男の参謀役だったと野崎が何

鎌田の企み

このアビリティは、工場に技術者を派遣する会社であるらしいのだが、そもそもこの会社は、別の人材派遣会社の不満分子を集め、新たに事業拡大しようという話が鎌田の所に来たところから始まったという。

そこで一儲けを企んだ鎌田は、シルバー精工の役員として手形乱発に絡み、LCAホールディングスの役員でもあった、自身の先輩にあたる野崎勝弘に相談し、そのスポンサーを探しを依頼した。この野崎は過去に当紙でも叩いたことがある男である。この野崎が何

敬天・国士啓蒙とは
人間は、如何に力を持つとうも、自然の摂理や配剤にはかなわない。常に学問をして天をそれ敬つて、人を愛する心境に到達する事が必要なのです。また、国家にとって有能な人材を「国士」と言います。国士は敬天の思想から天敵を討つことを目標とし、あくまでも中庸を守り、国益と国民の権益を侵すものを徹底的に排除することを使命とします。国士の中でも比類することの出来ない人物を国士無双と言います。そのような人物を育成することを国士啓蒙と言います。

敬天新聞社
社主 白倉康夫

相談するのは、誰に相談しようかと構わない。返事をしないか？

「敬天新聞から質問状が来たけど、どうしたらいいでしょか？」と尋ねただけじゃないのか？それで、「そういう質問は、答えれば答えたでまた揚げ足を取ってくから、放っておいた方がいいよ」とでも言われたのか？相談に行つたことも疑わしい？赤坂警察署の現役の警察官ではないか？元赤坂警察署の警察官じゃないのか？なぜそう思うかと言え、九府県警合同捜査本部ができるほどの悪質な大山多賀男による組織的詐欺事件の解明がなされ、関連性を疑われ、まだ口座が凍結され

たままの会社の陰のオーナーとしての疑いがある、という事で質問状を出したわけだから、全く無関係なら堂々と「そのような事実は、一切ありません」と本人でも、代理人弁護士でも回答すればいいだけの話であるからだ。

当紙としては、赤坂署の誰に相談したのか教えてくれれば、こちらから訪ねて行って「事情を知って指導したのでありませんか？」と尋ねてみたいからだ。まあ、こちらの質問も端折って聞いているところもあるから、「的を射てない」と勘違いしたのかも。大山多賀男の弟を通じて金を借りたのか？とか、大山の事件が発覚したら直ぐ役員変更したのはなぜか？とか、事件発覚後に野崎勝弘(元シルバー精工取締役・元LCAホールディングス取締役)立会の下、大山弟が持つていた全株式を五〇〇万円で購入したのか？とか、大山多賀男から七〇〇万円を注入された会社を五〇〇円で買収したのは乗っ取りではないのか？というように、詳しく書いた方が良かったかもしれない。

本紙ご購読料振込のお願い
本紙は皆様の購読料を原資に国士啓蒙運動を展開しております。「国賊は討て」のスローガンのもと、新聞紙上・ウェブと街宣抗議活動で悪党を叩き続けております。今後も末永く読者の皆さまに愛され、糾弾対象からは恐れられる新聞社でありたいと思っております。

本紙ご購読料の振込に、ご協力をお願い申し上げます。
※年間購読料 個人⇨壹万円 法人⇨参万円
敬天新聞社

政・官・財界の不正疑惑、悪徳企業にまつわる情報提供→ disclosure@keiten.net までご連絡下さい。

website <http://www.keiten.net>